

境港市社会教育委員会議 会議録

平成 30 年 3 月 22 日

境港市社会教育委員会議（平成 30 年 3 月 22 日委員会議 会議録）

召集年月日 平成 30 年 3 月 22 日 15 時 00 分  
召集場所 中央公民館  
開 会 15 時 00 分  
出席委員 植田 建造 遠藤 恵子 遠藤 恵裕 梶川恵美子  
門脇規矩子 門脇 哲也 木村 一也 渋谷 博子  
畠山 陽子 松本 昭児  
説明のために出席した者  
教育長 松本 敏浩  
生涯学習課長 黒崎 享  
生涯学習係長 濱田 潤  
文化体育係長 竹内 勝  
説明以外の出席者  
文化体育係主任 竹本 夏樹（社会教育主事）  
傍 聴 者 なし  
会 議 書 記 濱田 潤  
平成 29 年度社会教育関係事業について  
来年度に向けての意見交換  
その他  
閉 会 16 時 15 分

(15:00 開会)

- 生涯学習課長 開会  
教育長 挨拶  
生涯学習課 報告 (平成 29 年度社会教育関係事業について)  
委員
- ブラスフェスタの補助金がありますが、ブラスフェスタの活動がある学校とない学校があります。たまたまある学校に行けばブラスフェスタに参加出来ます。学びの格差が生じています。ブラスの活動を応援するのであれば、こういった課題も、境港市の子であれば誰でも出来るという状態になるように取り組んでもらいたいと思います。
- 教育長
- 以前、境港の小学校の金管バンドは盛んに行われていました。その時には指導者がどういった先生が来られるかによってレベルが異なることがありました。だんだんそういう活動が先生の指導では行われなくなり、現在も上道小学校等はやっていただいています、地域から指導者をお招きしてやっている状況にあります。小学校のブラスバンド人口が減っていることが、そのまま中学校に影響しておりまして、今度は中学校のブラスバンドがなかなか編成出来なくなっている状況にあります。先ほど、ご意見をいただいた部分について、学校のみで頼るのではなく、社会教育の中で指導者を確保しながら、こういった活動が維持できればいいなと思っています。皆さん方からも支援の方法について、アドバイスをいただければと考えています。
- 生涯学習課
- 出演の方法ですが、上道小学校はなんとか外部の指導者の方にも指導を受け出演いただいています。一番最初は 7 校全てにありました。指導者がなく、子どもも少なくなり、だんだん減っていき上道小学校のみになりました。外江・渡・余子 3 校合同で出演いただいたこともありますが、なかなか練習日を合わせるのが大変だということがありました。市からマイクロバスをだし、どこかに集まり音合わせをすることがありましたが、結果的になんとかブラスフェスタには参加出来ましたが、先生方の負担も大きく、回数が取れなく音を合わせることも難しく、続かず上道小学校のみになった経緯があります。今後の出演方法として、子どもが減っている状況は変わりませんので、私が個人的に考えるのは合同バンドみたいな形でも、したい子どもはいますので、そういった子どもが参加出来る取り組みが出来ないかなと考えています。学校の先生とも相談させていただければと考えています。
- 委員
- 私は、音楽の方に関係しております。小学校でやることは難しい部分があると思います。音楽は、毎日トレーニングすることが大事になります。土曜日・日曜日に集まって練習をしたところで、週 5 日間何もしないと

元に戻ってしまうという状況が起こってしまいます。これをなんとかしようと思えば、先ほど教育長さんが指導者のことをおっしゃいましたが、楽器のレスナー、トランペットやトロンボーンのレスナーそういった方を何名か揃えておいて、例えば小学校を順に回っていただいて、この日はどこの小学校でレッスンが受けれますよ。そういった形で行えば何とかかなるかと思えます。小学校でやった子どもたちが、中学校でやるかどうかは別問題で、中学校が少なくなっているのは、全体的に小学校の生徒数が減っていることでもあります。中学校独自の問題でもありまして、魅力ある部活作りが大事だと思います。1中さんも県代表に成ったりとか県代表で入賞が取れるところまでできました。レベルを上げていくところと、市内には境高校さんが頑張っておられますが、みんながそこを目標に頑張っていくというところが見えると子ども達も頑張るのかなと思います。今年のプラスフェスタですが、うちもインフルエンザで辞退した経緯があります。時期がこの時期でいいのかなという事。今年、シンフォニーさんが参加されました。プラスフェスタと言いますが、音楽関係の方が一同に会して、イベントをすることは繋がりが出来ていいのかなと感じました。費用が掛かるかもしれませんが、メインゲストを作ってもいいのかなと思いました。アマチュアでも力のある方が西部地区にはおられます。中学生・高校生が目標にするいい音楽が聞ける機会があると充実するのかなと思います。

委員

訂正をお願いしたいんですが、8番の事業で「未就学児を対象とした」とありますが、「0歳から3歳を対象とした」に変更してください。4歳以上になりますと公演の内容が違ってきます。

委員

成人式のことですが、毎回成人式に参加させていただいています。小原さんが今年の講演をされましたが、「夢を実現するために」とか講演はすごくいいなと感じています。ビデオメッセージですが、もう少し工夫があってもいいのかなと思います。懐かしいなという思いで成人の方は見ておられるようですが、もう一工夫あればと感じています。

生涯学習課長

生涯学習課でも検討させていただきますが、いいアイデアがあれば、アドバイスをください。

委員

参加された方々はどう感じておられますか。

生涯学習課

評判が良いと聞いております。

委員

我々は毎年見っていますが、参加される方は初めてですので、良いかなと思っておられるんですね。

生涯学習課長

新成人の方はその時1回ですので、新鮮味が違うかもしれません。

委員

以前は、時間が長く、まったりした感じがありましたが、それは随分改善されました。

委員

出席率が73%ですが、以前に比べてどうですか。

生涯学習課長

変わりません。大体75%前後で推移しています。以前からよくありましたのが、「1月3日」にされている自治体が沢山ありまして、議会からも親御さんの負担を考え、正月に1回帰ってきて、成人式のためにもう一度帰って来ないといけませんので、「1月3日」がいいのではと意見がありました。以前、何度かアンケートを取っている中では、今の「成人の日の前日」が良いという意見が「1月3日」より少し上回っています。一昨年の代表謝辞の方に社会人の方でしたが、その方が言われるのは「成人の日の前日」にさせていただいた方が1中さんは、成人式が終わったその日に同窓会をされていまして、次の日が休みになりますので、ゆっくりして次の日に帰れます。出席率も非常に良いそうで、それを聞いて私は個人的には「成人の日の前日」に成人式をするのが良いのかなと思っています。別の親御さんからは、来年度の成人式も今年度と同じ日にされるんですかと聞かれました。実は、娘が来年成人式で、その時が大学の試験と重なってしまして参加が難しいとおっしゃっていました。なかなか全てに対応するのは難しいのかなと思っています。外部要因になりますが、「1月3日」に開催しますと着付けの問題がありまして、着付けは大体1年位前から予約をされているそうです。そうしますと、米子と境が一緒になりますとあぶれてしまったり、早朝とかそういったところにも影響が出てきます。かなり定着していると思っています。皆さんが参加しやすいところで、開催出来ればなと思っています。後は、民法が改正され成人が18歳になりますと成人式がどうなるのかなと考えています。

委員

案外、米子市とぶつけた方が、境港市に呉服屋さんが何件あるか分かりませんが、潤うかなと思います。

生涯学習課長

実は、経営されている方の意見で、米子市とぶつけた方がうちの店に来るので、ぶつけてほしいという意見もありました。立場により考え方があるのかなと思っています。講師につきましても、事務局で色々考えていまして、以前は本市出身のお笑い芸人の「みよーちゃん」に出させていただいたり、この辺りで活躍されているバンドの方に出させていただいたり、最近では講演会で落ち着いています。昨日、テレビで卒業式のことをやっていたんですが、サプライズで芸能人の方が出ておられました。そういうことが出来れば、成人の方は喜ばれるのかなと思いますが、難しいのかなと、理想はこういうことが1回出来たらなと思います。お金がかからなくて、出来るのが理想かなと思います。

委員

1番の社会教育管理費ですが、社会教育活動の指導・助言をする社会教育指導員とありますが、社会教育主事を持った資格者ですか。

生涯学習課長  
委員

資格は持っていません。

資格を取らせる必要があるのではないのでしょうか。プラスフェスタの問題で学校を支援しないといけないと話がありました。社会教育委員会は「実は学校教育の場に指導者がいません、社会教育委員さん何か良い知恵はありませんか」と話し合う会です。本日は、報告会ですが資料に事業が沢山あげてあります。社会教育委員さんはどれだけ参加されていますか。成人式についても、誰にも案内が来ません。成人式への意見を求められても通り一辺倒で終わってしまいます。もう少し前向きの話にしたいと思います。

委員  
生涯学習課  
生涯学習課

社会教育主事の方は別におられますか。

います。

1 回目の会議の際にも挨拶をさせていただきましたが、私が本年度社会教育主事に任命されました。先ほど言われていましたとおり、社会教育の専門という事で配属されていますが、まずもって委員さんが言われたことがそのとおりだと感じております。私の力が足りないところで、本来ですと 1 年を通して、社会教育委員さんと顔を合わせていないといけないところですが、本日初めてお会いする方や 2 回しかお会いしたことがない方がおられます。本来ですと成人式などの社会教育に関するイベントや会議の案内を出したり、参加しませんかという問いかけまでしないといけませんでしたが、力が及ばず申し訳ありませんでした。社会教育委員会には、委員がおっしゃられたとおり社会教育の分野で秀でた方々が、有識者の方々がおられます。自分の立場からどういったことが出来るのかを積極的に話あっていただく場を提供する必要があったと改めて感じています。社会教育委員の仕事の 1 つに教育委員会への提言をするとありますので、境港市の社会教育における問題点等を皆さんで話あっていただいて、教育委員会にこういったことが提言出来るというところまで持っていくことが理想的かなと思っています。なかなか全国的にもそこまで出来ているところは少ないですが、やっているところはありますので、積極的にやっているところの意見を取り入れていきたいと思っています。教育長からもありましたが、市民交流センターのこともありますし、コミュニティスクールも始まろうとしています。市民会館が出来てから数十年たっていることを考えてみれば、交流センターのソフトの部分がどういったものになるかは、これから先 50 年が決まる大事な話だと思います。それについて、皆様の意見が入っていないのは、ありえないと思います。コミュニティスクールと合わせて、来年度は私が社会教育主事として出来ることが出来れば、年に 2 回の会議で終わるだけではなくて、皆さんと話しあいが出来る場

を設けていきたいと考えています。その中で、鳥取県内でも積極的に先進的に活動されている町がありまして、南部町さんが年に2回とかではなくて、定期的に集まって話し合いの場を設けたり、イベントを積極的に手伝ってもらった事例があるようです。南部町で来年度の活動の話しをされた時に、社会教育委員さんの研修を、大山青年の家でしましょうと決まったようです。境港市の社会教育委員さんも一緒にしませんかとお声掛けいただいています。来年度、お声掛けをさせていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

委員 教育委員会におられて社会教育主事の資格を取られても、異動してしまい教育委員会に残らないケースが多いと思います。資格を取られた方が異動しないようにお願いしたいと思います。

教育長 法律にも社会教育主事を置くようにと規定があります。それが維持できるように、人事担当に要望を出さないといけないと思いますし、社会教育主事の資格を持っている市の職員が少ない。一方で鳥取県は、その資格が比較的取り易い制度を、仕事をしながらでも取得できる制度を展開しておられます。そういった制度をうまく活用しながら人数を増やしていく。それから、教員の中で社会教育主事の資格を取らせるという動きがあります。29年度境港市は1人教員を広島大学に派遣しました。夏休みの期間で資格を取得しました。30年度は岡山大学で開催されますので、出来れば派遣をして、そういった主事を置きたい。狙いは、コミュニティスクールを展開するうえで、戦力になるという事でそういった動きをしていこうと考えています。

委員 市民交流センターは、社会教育・生涯学習の核となる施設になると思います。その活用を考えるにあたりましては、本来社会教育委員会が考えて提言しないといけない。それをしないなら、何のための社会教育委員のかなと思います。

生涯学習課長 社会教育委員会は、毎年同じことしかしていないので、他の社会教育委員会はどんなことをしているのか、調査の指示をしているところです。

委員 今年度、中国・四国地区社会教育研究大会がありました。どのくらい参加しましたか、3人か4人しか参加していません。そういうところに参加してよその空気をすって、よそのやり方を学んでくる。そういうことをしないと、社会教育委員という名前だけで、何一つ教育委員会に提言するわけでもありません。

委員 中国・四国地区社会教育研究大会の時に、丸亀市の先進的な取り組みを紹介されていました。それが参考になると思います。

委員 プラスフェスタは今まで上道小学校でされていました。今回、初めてシ

生涯学習課      シンフォニーガーデンでされました。今後は、どこで開催されますか。

委員      実行委員会で話し合う中で、子ども達に上質な音楽に触れてもらいたいという意見が大勢を占めまして、上道小学校の体育館は音楽ホールではありませんので、そうしますと文化ホールするのがベストとなり、文化ホールで実施しました。今後ですが、以前からネックとなっていたのが、中学・高校の合同演奏がプログラムの最後に組み込まれています。それが一番大人数でしますので、文化ホールの舞台にのるのかという課題がありました。そこのところで文化ホールを躊躇していました。実は、境高校の部員が減ってきていまして、のるようになったという現実があります。

生涯学習課      大丈夫だと思います。大阪桐蔭高校 100 名のりましたから。

委員      今後も文化ホールでやりたいなと思っています。

生涯学習課      伯州綿のハンカチ 1 枚いくらかご存知ですか。

委員      1 枚 800 円でした。

生涯学習課長      私は 600 円で購入しましたので、びっくりしました。

生涯学習課      今の予定ですと、来年度はてぬぐいの予定です。

委員      販売ルートや購入数で違ってくるのではと思います。

委員      文化庁の色々な講演がありました。オペラなど。今はもうないのでしょうか。

教育長      学校をまわる公演は、行っています。

委員      社会教育がやっていたと思います。

委員      色々な演目がありますが、以前は、フルオーケストラに来ていただき演奏していただきました。学校だけのものだと思います。箱があれば、やってもらえます。文化庁のは、学校でと縛りがあります。

委員      やりませんかと来るわけではなく、手を挙げて当たったら出来るわけですね。昨年、外江小学校に大阪から来られました。小学校から案内をいただき、行ってみましたらすごく良かったです。

教育長      市が受けられる数の制限がありますので、その場合は順番となりますが、なるべく本物の文化・芸術にふれてもらいたいという思いがありますので、積極的に事業は活用しています。

生涯学習課      子ども以外のところで、文化庁ともずれますが、民間団体で文化を目的として運営されている財団があります。最近、案内が来ますのが宝くじの助成でされる公演があります。これは、全国の市町村に年 1 回やりませんかと案内がきます。境港市の場合、出来る場所が文化ホールしかありませんので、400 席で可能なものということで、出来るものがあれば文化振興財団と相談して、申し込んでおります。30 年度は 1 つ当選しまして、期日は決まっていますが、文化ホールでクラシックのコンサートを行い

ます。また、ご案内いたします。その他では、三井住友海上さんが財団を持っておられ、地域住民によるコンサートみたいなメニューを持っておられます。これも全国市町村で申し込むという形になっています。倍率が高く、魅力的なメニューがあります。クラシックとか、有名どころがあります。境港市でも数年前、申し込みましたがダメでした。募集案内がありましたら、市で考えてみたいと思います。

(来年度に向けての意見交換)

委員 社会教育委員の名刺や名札を持っておられます。せめて名札をつけられればと思います。

生涯学習課長 名札は出来ると思います。

委員 米子市さんだっと思いますが、県の方に来ていただいて研修したとありました。それですとお金もかからないと思います。近場で行けるところへの視察もいいのでは。

委員 社会教育委員が色んなことを調べてきたり、提言するようなことをすれば、社会教育委員も勉強しないといけないなと思います。今のように年に2回の会では、報告受けて帰ればよいなと思います。

私は、市の福祉計画、障がい者福祉計画に関わりましたが、その中で、これからは公民館と自治会が核となって、まちづくりをしないといけませんとありました。各7地区の公民館が核となってやっていかないといけません。

委員 ホームページに社会教育委員の紹介を載せるべきだと思います。

(16:15 閉会)